

平成30年度 第3回 こども部会 会議録

- 【日 時】 平成30年8月22日（水） 13:30～15:00
- 【場 所】 美馬市役所 南館 306 会議室
- 【参加者】 池田学園、美馬市長寿・障がい福祉課、美馬市役所 保険健康課
美馬市 こどもすこやか課、美馬市教育委員会教育研究所
つるぎ町保健センター、つるぎ町福祉課、つるぎ町教育委員会
つるぎ町立半田病院、美馬保健所、障害者支援センター小星園
障害者支援センターかしかおか、相談支援センターイノセント
- 【会議録】 相談支援センターイノセント

<会議内容>

1. 美馬市・つるぎ町こども版障がい福祉のしおりについて
○美馬市・つるぎ町自立支援協議会のホームページ掲載について協議した。
 - ・しおりの最終確認を行う。
 - ・訂正や追加がある場合はイノセントに連絡をしてもらう。
 - ・HPを広く周知できるよう美馬市、つるぎ町の広報に掲載してもらう。
 - ・相談を受けた際などにしおりを活用していけるようにする。
2. 研修会について
 - ・来年度以降に支援者向けの研修会を開催できる。研修内容の希望があればイノセントまで連絡を頂けるよう依頼する。
3. 災害時支援・家族支援の具体的な取り組みについて
○災害時支援の具体的な進め方について協議する。
 - ・池田学園の受入れ状況について。ショートステイなどを利用したことがある方や関わりのある方は障害特性や心身の状況の把握が出来ている為受け入れやすい。関わりがなく、情報がない方は今後、関わりが持てるようにしたい。また、要支援者把握の為マップを作成している。
 - ・つるぎ町では高齢者の施設が多く、災害時に障害児・者の受入れが難しい。一時的に避難が必要な方が障害者施設を利用出来るよう障害者支援施設小星園、障害者支援施設かしかおか、障害者支援施設ルキーナ・うだつと協定を結んでいる。
 - ・半田病院事務長丸笹氏より、BCPについて情報提供があった。

ハウエツ病院絆の会 研修会

テーマ：BCPの基礎「多機関・多職種での連携」について

日時：平成30年9月20日(木)18時30分～19時30分

場所：ハウエツ病院2階会議室

講師：徳島大学環境防災研究センター 助教 湯浅 恭史先生

- ・博愛会でもBCP研修を実施している。(講師は石井布紀子先生)
- ・色々な所で各機関が研修を行っている。今後、各関係機関で情報共有をして行く。

○家族支援について情報の共有を行う。

- ・三好市にはみよし障がい者連絡協議会(3障がい当事者の会)がある。施設見学なども行う予定であり、親の参加も多い。
- ・ジャンプの会は会員の高齢化に伴い、会の開催が困難になった為今年から休会している。
- ・親のニーズが多様である為個々のニーズへの対応は難しいが、家族支援の情報を確認し、ホームページに掲載する。

4. 医療的ケア児に対する支援体制について

○こども部会での取り組みについて協議する。

- ・当部会を活用し、支援体制を作る協議の場とする。
- ・西部圏域の実態把握が必要であるが、部会での目標を明確にし、ニーズを拾い上げてから検討していく。次回のこども部会で各関係機関の支援体制や支援の進め方などを検討していく。

○実態把握のために協議した意見の集約

- ・実態把握の為にはアンケート調査が必要ではないか。
- ・小児慢性特定疾病の申請をしている方であれば美馬保健所は把握している。
- ・手帳で把握できるのではないか。
- ・多機能型通所支援事業所ひまわりには5名の利用児(者)がいるが障がいの状況によってサービスが利用できない為困っている。
- ・医療的ケア児や重度心身障害児(者)は入院をしている場合が多いのではないか。また訪問看護は西部ではこどもを対象としていない事が多い。受け入れ可能な事業所もない為退院して自宅に戻ってもサービスを受けられない場合が多い。
- ・年齢制限をせず、重度心身障害を含めて実態の把握をしてはどうか。
- ・対象者を絞り、一定のラインを定めてから把握した方がよいのではないか。

5. その他、情報交換

- ・こどもすこやか課佐藤氏より、美馬市子育て支援センターみらいについて情報提供があった。
- ・美馬保健所三ツ川氏より、子育て世代包括支援センター推進事業講演会について。

日時：平成30年9月21日(金)13時～16時

場所：つるぎ町立半田病院

講師：吉備国際大学 高橋 睦子先生